1 インフルエンザの流行状況について

■全国の流行状況

<u>2013 年第 11 週(3/11~3/17)</u>の定点 患者報告数は 8.13 となり、警報継続基 準値を下回りました。

九州(沖縄を除く)各県では、宮崎県 及び鹿児島県の定点患者報告数が依然 として警報レベルにあります。

2012年第5週から第10週の国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると、AH3 亜型 (A 香港型) の割合が最も多く検出されている一方で、B型の検出割合が増加しています。

■県内の流行状況

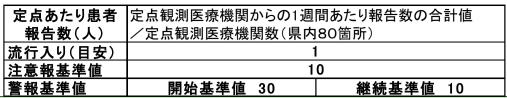
2012 年第 52 週 (12/24~12/30) に県内の定点当たり患者報告数が 1 を超え流行入りし、2013 年第 5 週 (1/28~2/3)の報告数 26.10 が最大値となりました。

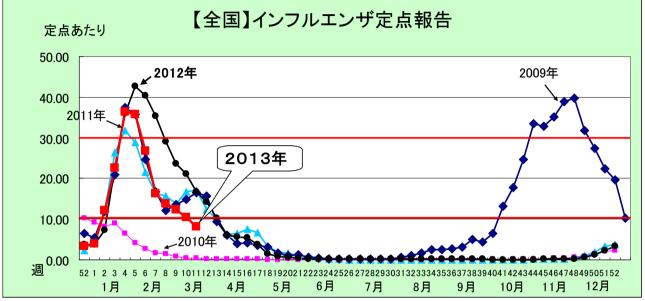
2013 年第 11 週 (3/11~3/17) の患者報告数は 11.71 となりました。第 8 週以降ほぼ横這い状態が続いています。

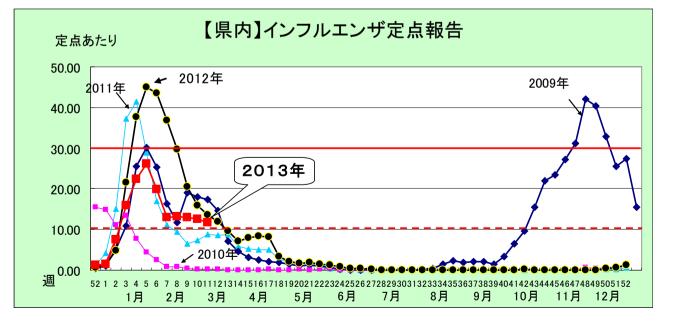
地域別に見ると、菊池、宇城保健所管内は依然として警報レベルにあります。

県内のインフルエンザウイルス検出 状況をみると、B型ウイルスが約76%、 A型ウイルスが約24%となりました。

A型もB型も予防法に違いはありませんので、引き続き感染予防に努めましょう。

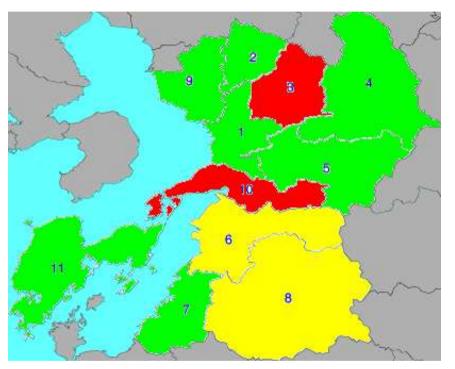






■2013年第11週の県内インフルエンザ流行状況(定点報告)

※菊池、宇城保健所管内の患者報告数は依然として警報レベルにあります。



流行入り(1.00 超)

注意報レベル

警報レベル

	保健所	定点報告数	前週増減
1	熊本市	9.56	1
2	山鹿	4.67	1
3	菊池	19.88	1
4	阿蘇	5.00	1
5	御船	3.40	1
6	八代	18.43	1
7	水俣	3.33	1
8	人吉	24.00	1
9	有明	8.00	1
10	宇城	19.33	1
11	天草	7.71	1
	県全体	11.71	1

シーズン	流行入り	注意報超え	警報超え	ピーク	備考
2008-2009	2009年第1週 (H20.12.29~H21.1.4)	2009年第3週 (H21.1.12~1.18)	2009年第5週 (H21.1.26~2.1)	2009年第5週 (H21.1.26~2.1)	
2009-2010	2009年第34週 (H21.8.17~8.23)	2009年第43週 (H21.10.19~10.25)	2009年第47週 (H21.11.16~11.22)	2009年第48週 (H21.11.23~11.29)	新型インフルエンザ発生
2010-2011	2010年第52週 (H22.12.27~H23.1.2)	2011年第2週 (H23.1.10~1.16)	2011年第3週 (H23.1.17~1.23)	2011年第4週 (H23.1.24~1.30)	
2011-2012	2012年第1週 (H24.1.2~1.8)	2012年第3週 (H24.1.16~1.22)	2012年第4週 (H23.1.23~1.29)	2012年第5週 (H24.1.30~2.5)	
2012-2013	2012年第52週 (H24.12.24~12.30)	2013年第3週 (H25.1.14~1.20)		2013年第5週 (H25.1.28~2.3)	